



2012年6月 記載要領変更に伴う改訂

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



### 鼻炎用内服薬

# ストナリニS<sup>®</sup>

鼻炎(くしゃみ、鼻水、鼻づまり)に

- ストナリニSは、胃で溶ける外層と腸で溶ける内核からなる時間差作用の二重構造で、1日1~2回の服用ですぐれた効果をあらわします。
- ダツラエキスは、鼻汁分泌を抑え、鼻水などの鼻炎症状に効果をあらわします。
- のみやすい白色の糖衣錠です。

## ⚠ 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)、胃腸鎮痛鎮痙薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
3. 長期連用しないでください

### 🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (5) 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
  - (6) 次の診断を受けた人。  
緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください



関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください  
口のかわき、眠気、便秘、目のかすみ
4. 5~6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

**〔効 能〕**

急性又はアレルギー性鼻炎による諸症状(くしゃみ、鼻水、鼻づまり、なみだ目、頭が重い)の緩和

**〔用法・用量〕**

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	1錠	1~2回
15才未満	服用しないでください。	

**〔用法・用量に関連する注意〕**

(1)定められた用法・用量を厳守してください。

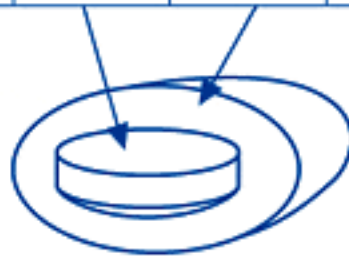
**(2)錠剤の取り出し方**

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

**〔成分・分量と働き〕2錠中**

成 分	分 量		働 き
	〈内核〉	〈外層〉	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	6mg	6mg	アレルギーによる鼻づまり、鼻水を抑えます。
フェニレフリン塩酸塩	6mg	6mg	鼻粘膜のうっ血(血がとどこおること)やはれを抑え、鼻づまりを緩和します。
ダツラエキス	12mg	12mg	副交感神経に働いて、鼻炎による症状を改善します。



添加物として、リン酸水素Ca、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルスターチ、ヒプロメロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロースフタル酸エステル、グリセリン脂肪酸エステル、セラック、白糖、グリセリン、タルク、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、炭酸Ca、酸化チタン、ジメチルポリシロキサン、二酸化ケイ素、ポピドン、カルナウバロウを含有します。

**◎保管及び取扱い上の注意**

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり、品質が変わるおそれがあります。)
- (4)使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
**(独)医薬品医療機器総合機構**  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
 電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。  
**佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口**  
 電話 03(5412)7393  
 受付時間：9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元  
**佐藤製薬株式会社**  
 東京都港区元赤坂1丁目5番27号

